

Discord

- ・ PC 版は登録不要
 - ・ ニックネームを決める

Discord の仕組み

- ・ 「サーバー」と呼ばれるアクセスポイントへ、招待された人だけがアクセスできる : 「オンライン・教室」と思えばよい (Slack でいう「ワークスペース」)
- ・ 各サーバーの中に、チャンネルがいくつか用意できる
 - ・ テキストチャンネル
 - ・ メッセージ、ファイルや画像アップロード
 - ・ ボイスチャンネル
 - ・ Go Live という機能を使って音声で話せる
- ・ 最初は、template を使うとわかりやすい

<https://discordapp.com/template/fVfBazbqjhXg>

始め方

- ・ template を使って準備
 - ・ Server Settings で、名前を変えたりする
- ・ 参加者を invite する
 - ・ 「招待リンク」で、URL を相手に知らせる

注意点

- ・ 安全対策
 - ・ 左下のギアマーク [設定] > プライバシー・安全 > 「安全第一」
- ・ 何台ものパソコンやスマホにインストールできるけれど、
 - ・ ログインできるのは、同時に一台だけ。
 - ・ パソコンとスマホと同時に両方はログインできない。

Tips

添付ファイルの日本語が文字化けるので、ファイル名はローマ字か英数字に。

アドレスに日本語が入っているものがエンコードされ、正しくリンクが機能しない場合

- ・ URL を短縮するサービスを使って、短縮したアドレスを使う。

<https://is.gd/>

アカウントスイッチャーで複数のアカウントを切り替えられる

- ・ 左下のアカウントのところのアイコン部分をクリック > アカウントの切り替え
ダイレクトメッセージの表示

- ・メンバーリストの名前の上で、マウス右クリック

授業での利用

<https://blog.discord.com/how-to-use-discord-for-your-classroom-8587bf78e6c4>

<https://support.discordapp.com/hc/ja/articles/360041360311-Blog-Discord%E3%82%92%E6%8E88%E6%A5%AD%E3%81%AB%E4%BD%BF%E3%81%86%E6%96%B9%E6%B3%95>

- ・ COVID-19 対策で、Go Live 参加の上限が、10 名から 50 名に引き上げられている。
 - ・ 自分のクラスの人だけに参加者を制限できる
 - ・ Text channels で指示を出せる
 - ・ Voice channels で一対一、グループディスカッション可能
 - ・ 同時アクセス 50 名可能
- ・ 授業用に「簡単クラス設定」が準備された
 - ・ ただし、使用者は 13 歳以上のみ

Tips

フレンドであつまってグループを作る

- ・ サーバーを立てなくてもよい
- ・ ダイレクトメッセージをグループでやり取りできる
- ・ 事前にフレンド申請をしてフレンドになってないとできない
- ・ フレンド画面の右上のほうの「吹き出しマーク +」で作成する

Markdown

- ・ コードブロックにすると、エンターキーで普通に改行できる。

カスタム絵文字

- ・ 管理者は 5 個追加可能
- ・ 「絵文字名」を決める
- ・ 絵文字のサイズは 256kb 以下
- ・ アルファベット順に並べられる

Bot

- ・ プラグインみたいに機能を追加で加えられる。

アンケート調査 : Quick Poll

<https://quick-poll.vineder.com/ja/>